

## New Normal時代のビジネスを甲信越から発信

### 株式会社TOSYS



TOSYSは甲信越エリアの通信建設会社として、NTT受託ビジネスの分野で地域に根差した事業を展開してきましたが、近年、民需ビジネスへ事業領域を拡大してきました。  
そして今、New Normalの時代にマッチしたプロジェクトとして注目を集めています。

#### はじめに

TOSYSのITソリューション事業はネットワーク・機器の施工、システム構築からクラウドサービスまでをワンストップで提供できる総合エンジニアリング力に加え、他社とのコラボレーションによりさらに進化したサービスを提供しています。今後の飛躍が最も期待されるこの分野から、今回は、クラウドサービスの導入・活用サポートサービス『Lifestyle（ライブスタイル）』と、AI交通量調査解析サービスの『Lifestyle eye（ライブスタイルアイ）』、スキー・ゴルフなどの自動撮影とオンラインレッスンサービス『新ゲレロク（仮称）』、NTTビル利活用プロジェクト『R-DEPOT（アールデポ）』の4つをご紹介します。

#### 1. Lifestyle ～Microsoftクラウドサービス

2015年4月にTOSYSはMicrosoft社と1-Tier CSP（Direct）契約を結び、Office 365・EMSおよびAzure関連のマネージドサービスのビジネスを展開。現在、Microsoftのゴールドパートナーとして3つのアライアンス「Microsoft Teams・Digital Trust

Security・REGTECH」に参画するほか、Microsoftクラウドサービス導入支援企業は120社以上の実績を誇ります。

以下に紹介する3つのサービスは、TOSYSが現在、New Normalなビジネスシーンにおいておすすめしているものです。



#### ① リモートLiveイベント支援サービス コロナ禍によりMicrosoft Teamsを

使ったオンラインによるLiveイベントが急増したことで注目されているワークショップ型の支援サービスです。

お客様が社内・社外問わずLiveイベントを自らご利用される際に、イベント開催までのポイントをお伝えし、初回のLiveイベント時に当日の開催をリモートで立ち合いサポートします（図1）。

#### ② セキュリティ強化

Office 365をよりセキュアに運用するためのツール「Enterprise Mobility

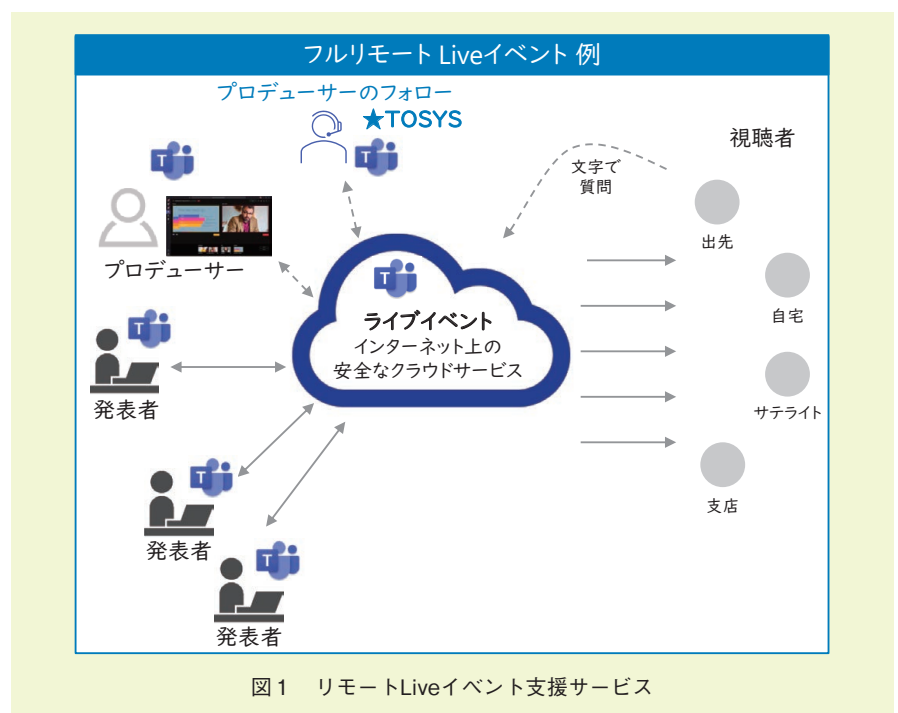


図1 リモートLiveイベント支援サービス

+Security (EMS)」。Livestyleではお客様環境のセキュリティの健康診断「脅威可視化アセスメントサービス」を実施し、セキュリティに関するアドバイスや改善提案を行うなどいち早くセキュリティの分野に踏み出しました。ゼロトラストをベースとした強固なセキュリティEMS導入・運用サービスを提供しています (図2)。

③ マネージド 365

クラウドバックアップ サービス

マネージド 365 クラウドバックアップ サービスでは、AvePoint 社の「AvePoint Cloud Backup」と Livestyle の運用保守を組み合わせたサービスを提供しています。

「AvePoint Cloud Backup」は、SharePoint サイトコレクション全体からアイテム単位、Microsoft Teams や Office 365 Groups にも対応している、Office 365 向け総合バックアップソリューションです。標準サービスだけでは防げない、想定外の操作ミスやランサムウェア、アーカイブなどに対応可能です (図3)。

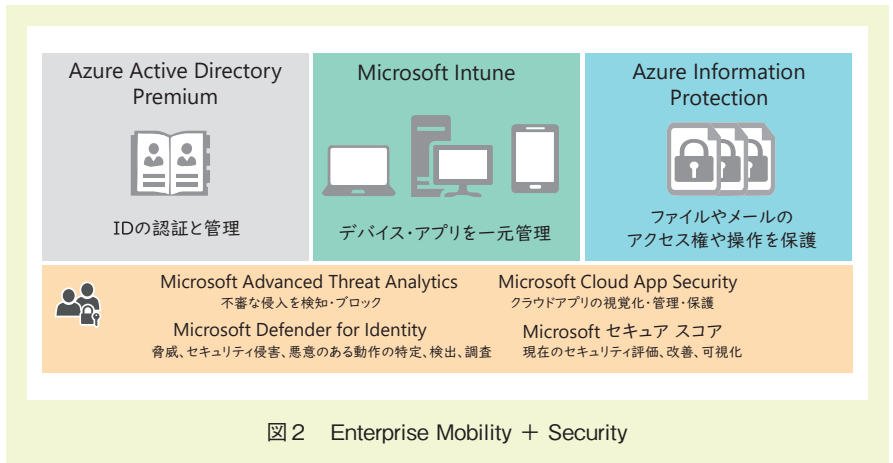


図2 Enterprise Mobility + Security

バックアップ対象とリストア単位



図3 マネージド 365 クラウドバックアップ

2. Livestyle eye

～AI交通量調査解析サービス

映像とクラウドシステムを融合させたソリューション『Livestyle eye』は、1台のライブカメラで調査員6人分の交通量調査が可能です。カメラやネットワークの設置・設定はもちろん、データ集計と分析結果レポートまでをオールインワンでサポートする調査業務サービスです。

撮影された映像から自動車交通量・歩行者通行量をAIがカウント。時間帯や進行方向、歩行者の男女別、2輪車/自動車別など集計したい属性に応じ、人手による計測と遜色ない高精度のレポートが可能です (図4)。

1台のカメラであらゆる方向の「人」と「車」の流れを同時に解析してデータ化

株式会社TOSYSは、カメラ設置からデータ集計・レポート出力までオールインワンで調査業務をサポート致します

- ◆圧倒的なコストパフォーマンス (従来の手動測定との比較)
- ◆四差路交差点測定で最大1/8のコスト (撮影画像状況による)
- ◆解析情報量が3~4.5倍 (4項目/8分間→13項目/36分間)
- ◆認識率は98% (街燈程度の照度以上)

自動車交通量・歩行者通行量 調査結果イメージ

映像から、広範囲のエリアを一度に測定し進行方向別に集計可能  
自動車と歩行者を同時に集計!

日付	進行方向①				進行方向②			
	歩行者	2輪	自動車	計	歩行者	2輪	自動車	計
2018/9/1(土)	2412	342	445	3199	2870	306	747	3923
2018/9/2(日)	1730	432	989	3151	2066	426	1874	4366
2018/9/3(月)	1637	589	1237	3463	1823	576	2260	4659
2018/9/4(火)	1245	444	1172	2861	1501	393	2377	4278
2018/9/5(水)	1329	444	1178	3151	1632	436	2173	4241
2018/9/6(木)	1668	650	1243	3563	1983	622	2363	4958
2018/9/7(金)	1632	384	1408	3424	2028	428	2540	4994
計	11853	3282	7654	22789	13901	3184	14324	31417

曜日別の交通量、車種割合などを簡単に可視化 (自動車通行量)

時間帯による歩行者 (男女別) の割合を視覚化  
(平日、朝・昼・夕方それぞれ通行量のピークがある)

曜日別の男女数、割合などを簡単に可視化 (歩行者通行量)

図4 AI交通量調査解析サービス

定点調査のための常時設置の他、任意地点における随時調査も可能です (カメラと機器設置が可能な場所となります)。

### 3. 新ゲレロク (仮称)

#### ～自動撮影+オンラインレッスンサービス

2021～2022年冬季にサービス開始を予定している『新ゲレロク (仮称)』は、スキー、ゴルフなどスポーツレジャーシーンにおけるリアルな体験にオンラインレッスンという付加価値を組み合わせる新たなサービスです。

たとえば、スキーシーンの場合、ゲレンデに設置したカメラで自分の滑りを自動撮影しスマートフォン等で見ることで既存システム『ゲレロク』と、日本最高峰の講師陣によるプライベートレッスンがオンラインで受けられるJAPAN-DEMOSKI.com (運営は合同会社 SPARK OUTLANDS) が連携し、New Normal時代のスノースポーツにおける新しいサービスとして、コロナ禍で大きな打撃を受けたスポーツ施設の集客拡大とスポーツ市場産業振興による地域経済の活性化を目指します。

その他、被写体自動追尾・4K高解像度対応・スマホ決済対応・音声認識+多言語テキスト変換など、来場者の自撮りニーズや上達ニーズの他、インバウンドへも対応した『新ゲレロク (仮称)』へとリニューアルさせる予定です (図5)。

### 4. R-DEPOT

#### ～NTTビル活用プロジェクト

2018年に「CAMPiTプロジェクト」として遊休不動産の利活用を進める「CAMP不動産 (株式会社 MYROOM)」とTOSYSがタッグを組み、IHNTT社宅3棟を活用した実績をベースに現在進めている取組みです。

NTT東日本所有の後町北ビルをサテライトオフィス、シェアオフィス、コワーキングスペースなどとして利用できるようにリノベーション。起業や

事業マッチング等のサポートを行うビジネスのスタートアップ支援拠点『R-DEPOT』として生まれ変わります。

中心市街地である特性を活かし、地域内外の力を取り込みローカライズする「地域化ビジネス」のモデルを次々と生み出す拠点を目指し、2021年11月プレオープンに向け準備を進めています (図6)。

### おわりに

New Normal時代に対応したリモー

トワークや非接触型サービス、地方創生につながるこれらのビジネスは、5Gの活用、バーチャル来店型営業の実践等によりさらなる進化を遂げることは必然です。市場に大手企業が競合として名を連ねる中、内容重視でTOSYSを選んでいただくお客様も多く、ローカルの企業であることがハンディキャップであった時代は過去のものとなりました。

新しい時代とフットワークの軽さを武器に、TOSYSは甲信越から新たな事業を発信し、存在感を示し続けていきます。



図5 自動撮影+オンラインレッスンサービス

既存システム『ゲレロク』は、野沢温泉スキー場および菅平高原スキー場でご体験いただけます。

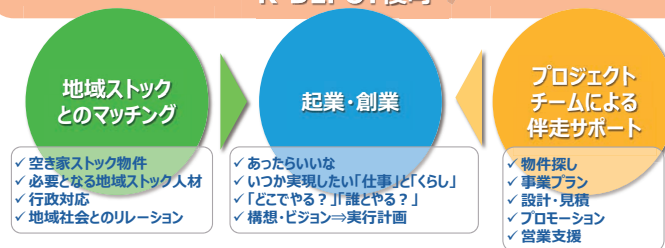


図6 NTTビル活用プロジェクト

NTT東日本「後町北ビル」を地域化ビジネスの拠点としてリノベーション。スタートアップ支援を通じて、新たなICT利活用の発掘につながります。